

2023年01月24日

【格付維持】

筑波大学

発行体格付： AA+ [格付の方向性： 安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

東京教育大学を前身として筑波研究学園都市（茨城県つくば市）に開学した研究型の総合大学。源流は1872年開学の師範学校に遡り、講道館柔道の創設者である嘉納治五郎が校長を務めた教育機関として著名。幅広い学問領域を展開し、「学際性」と「国際性」を強みに教育・研究面で優れた実績をあげている。文部科学省所管の国立大学法人で、教育研究活動を先導する役割を果たす指定国立大学となっている。教育政策上の極めて高い重要性と筑波大学自体の事業基盤の強さを格付に反映している。

大学を主とする高等教育機関は教育と研究、社会に貢献する公共財として非常に重要な役割を担う。とりわけ国立大学は高等教育の実行機関として政策上の重要性が極めて高い。運営費交付金をはじめとする既存の財政サポートは徐々に弱まっている半面、大学ファンドの創設、準トップ大学や地域中核・特色ある研究大学向け支援など自律的経営を促すメリハリの効いた新施策が整いつつある。政府との密接な関係に変化は予想されず、国立大学法人は政府系機関の一角として極めて高い信用力を備える。

文部科学省の教育プログラムの多くに採択されているほか、研究者が世界的に著名な学術的栄誉に浴している。外部機関が発表する高被引用論文のランキングでは国内大学9位を占めるなど、教育・研究面の評価は極めて高い。周辺には政府・民間の研究施設が数多く立地し、産学官で緊密な関係を構築している。企業ニーズに応え、外部資金で運営費を賄って共同研究を進める「開発研究センター」を2015年度以降開設している。大手自動車メーカーとの拠点を含め現在13カ所（設置累計14カ所）まで拡大し、社会貢献を果たしている。

附属病院は茨城県内唯一の「特定機能病院」として高度医療の提供で重要な役割を担う。地域医療における「最後の砦」としての期待と要請に応え、高難度疾患に対応する病院として知名度が高い。茨城県から県内初の高度救命救急センターの指定を受けて高度急性期医療にも積極的に対応している。新型コロナウイルス感染症の対応では、補助金を支えに患者を受け入れるとともにワクチン接種会場や臨時医療施設へ医師や看護師を派遣する一方、経営努力により医業収支は黒字を維持するなど、安定経営を継続している。

2022年春に「筑波大学Vision2030」を策定し、目指す姿と基本方針を公表した。つくば駅近隣で産学連携拠点の準備を進めており、大学債発行による資金を一部充当する予定だ。ここでの研究成果や社会実装の効果が大学の評価を一段と高める可能性がある。優れた研究力を背景に大学ファンドの支援対象である国際卓越研究大学への申請を検討中だ。認定取得が経営基盤の強化につながるか注目していく。

【格付対象】

発行者：筑波大学

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA+（維持）	安定的

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第1回筑波大学債券	200	2022年10月19日	2062年03月17日	AA+（維持）

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	丸山 博哉

信用格付を付与した日	2023年01月24日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2022. 12. 26] 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021. 06. 01] 学校法人 [2021. 05. 31]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	筑波大学
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当)

TEL. 03-6273-7471
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。